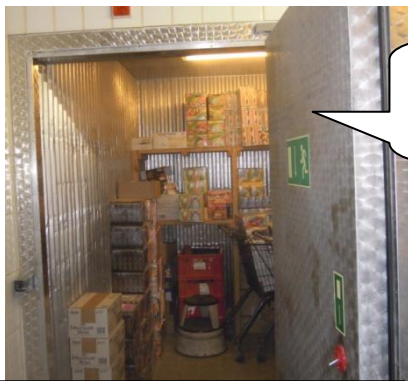


スーパーマーケット見学

ドイツ編

9月半ばに小学部3年生の社会科の学習で、スーパーマーケットの見学に行きました。ドイツの学校の小学生も見学に来るそうです。ハンブルグ日本人学校では、今年久しぶりに見学に行きました。店長にスーパーマーケットのひみつを教えてください、お店の裏側を見せてくださいました。日本と同じ所もたくさんありますし、違うところももちろんあります。見学の途中にブルスト（ウインナー）やジュース、切りたてのパイナップルなどを試食させていただきました。レジを打つ体験や、バーコードの登録作業なども体験し、お店ではたらいっている気分になりました。



食品用の冷凍庫の中です。さむっ〜い！



大きな冷凍庫の中に入れてもらいました。他にも冷蔵庫や野菜室、常温の部屋がありました。品物によって使い分けているそうです。



車いすに乗った方でも利用しやすいように、入口に近いところに車が止められます。また、エスカレーターにそのまま乗れるようになっています。たくさん買い物をした時なども、カートごと移動できるので、私たちも便利です。



荷物は大きなトラックで運ばれてきます。店の横に止めて荷物を下ろし、そのまま倉庫に運ばれます。



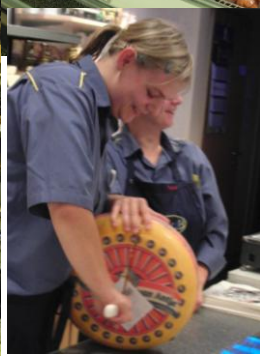
ただいまレジ打ち体験中です。後ろは店長さんです。



やはりドイツでも、新しい商品は後ろへ。売れ残らないようにお店の人も工夫していました。

ドイツでは、300種類ほどのチーズや肉が売られています。対面でお客さんと話をしながら売ること、お客様の好みにあったものを手渡せるようにしているそうです。また、欲しい分だけ切り分けてもらえます。

対面式の売り場の後ろでは、資格を持った人がお肉を切り分けています。パックづめにします。



1つ7kgもするほど大きなチーズ。欲しい分だけ買えます。パンには喜んで食べるととってもおいしいです。

アイスクリームに見えるけど、これもチーズ。パンにぬって食べます。

ペットボトルのリサイクル

くだもの・野菜売り場

ここに投入します



びんをケースに入れ
たまま返せます。

こんにちは



しなものの
品物のボタン

ここに乗せます。

リサイクルがさかんなドイツ。ペットボトルのリサイクルはお店でします。ジュースや水を買う時の料金に「容器代」が含まれています。そして飲み終わった後、この機械の中に入れると「容器代」が戻ってくる仕組みです。絶対に返そうと思いませんか？
例) 水100円+容器代25円=125円 レジでは、125円払って、飲み終わった後25円返ってくる。

果物や野菜も自分の好きな分だけ袋に入れて買います。袋に入れたものを機械の上に乗せその品物のボタンを押せば、値段が書かれたバーコードが出てきます。それを袋に貼ってレジに持っていきます。パック詰めされているものは日本のように多くはありません。環境のことを考えて、ごみをできるだけ減らす工夫をしています。